

3種委員会 2020年度 重点目標

(一社) 熊本県サッカー協会3種委員会は、サッカーを通じて豊かなスポーツ文化の振興に寄与し、人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献します。
そこで、2020年度は次のことを重点目標として取り組みます。

■モラルの向上（指導者・選手）

- 《指導者》 1)暴力・暴言の追放
2)選手の移籍・勧誘に関する申し合わせ事項の遵守
3)プレーヤーズファーストの精神、関わる・支えるの意識を
- 《選 手》 1)リスペクト精神の啓発
2)フェアプレースピリットと参加マナーの向上

■3種年代の競技力向上とトレセン活動の充実

- 1)トレセン活動の充実（指導力の向上）
・所属監督とトレセンスタッフの連携（定期的なトレセン報告会の実施）
・トレセンスタッフの指導研修の実施（指導の実践の定例化）
・各地区トレセン対抗戦の開催及び各地区トレセンリーグの創出
・女子トレセン活動への参加呼びかけ、支援
(協会ホームページに、毎月の日程を掲載)
- 2)3種年代指導者の知の共有
・セントラルトレセン（第4土曜日）での各カテゴリー間の情報共有
・3種カンファレンス(実技講習会)や熊本育成フットボールフォーラムの開催(MOCCOSフットボーラー育成の周知徹底)
・指導者資格取得・上級資格取得の推進
- 3)リーグ環境の質の向上
・U-15及びU-13リーグの発展
・リーグ環境の整備（運営・審判の質の向上・各種表彰システムの構築）

■2種・4種との連携

- 1)九州育成シンポジウム（九州U12ファイナルトレセン）の活用
2)セントラルトレセン（第4土曜日）における2種・4種指導者と3種トレセンスタッフとの交流
3)U-15トレセンと2種トレセンスタッフの連携・交流を強化
4)U12地区トレセンとの連携した、3種地区トレセンの開催

■JFAアカデミー熊本宇城との連携推進とロアッソ支援

- 1)トレセン活動の連携（アカデミー選手とのトレセンマッチ・ロアッソからの指導協力）
2)トレセンスタッフ研修会や指導者講習会での連携

3種委員会 2020年度 申し合わせ事項

1. 休日等の住み分けについて

- リーグ戦開催は、計画通りに行うこと。開催できない場合は、当月に開催すること。
- 第4土曜日……セントラルトレセン開催日。(リーグ戦を入れないよう配慮)
(各種別や各年代のトレセン活動を同じ場所で時間帯を分けて活動する)
- セントラルトレセン開催日は、基本的にリーグ戦はいれないようになります。
- 8月の3種ロアッソ観戦デー及び3月の3種育成フォーラムは積極的にご参加お願いします。

2. 各種大会要項について

- 大会実施初日の2ヶ月前に、各担当よりホームページの3種の【大会・試合】にアップします。見落としがないよう、ご注意ください。
- ※4月に、ホームページ、3種データボックスに各大会の大会要項掲載日をあげておきます。

3. 各種大会運営について

- (公財)日本サッカー協会へのチーム登録、個人登録を必ず行う事。
- サッカー協会主催大会は必ず選手証の確認を行う事。
- 大会終了1ヶ月以内に、「会計及び実施報告書」を3種委員会会計に提出。
→3種執行委員会で大会毎の担当を決め、決算を確認します。
- 会場借用について
※事前に運営責任者は、会場に行き、使用申込及び会場打ち合わせを行う。
※キャンセルについては、必ずグラウンドコーディネーターに伝えること。
他の大会や、他の種別と調整をする。
(調整ができない場合、大会責任者が会場にキャンセルを伝える)
- 大会及びリーグ戦の審判について
※必ず有資格者が審判をすること。

4. 2019年度より、県内でB級新規取得講習会が行われます。

- トレセン認定制度取得に向けて、多くの指導者の協力が必要です。ぜひ、たくさんの方に、資格取得を希望して、参加して頂きたいと思います。よろしくお願いします。※担当インストラクターは、高橋 誉インストラクターが担当します。

昨年度より、B級指導者資格が、熊本県でも取得できるようになりました。

全国から見ても、熊本県の指導者資格者数は、多い方ではありません。

是非、ご自分の指導力を高めるためにも、よろしくお願いします。

*2020年度の募集、トライアウトは終了しました。

2021年度希望の方は、申し込みをお願いいたします。(12月、2月予定)

| | 2017年 | 2018年 |
|----|--------|--------|
| S級 | 4 | 3 |
| A級 | 34 | 42 |
| B級 | 88 | 97 |
| C級 | 387 | 393 |
| D級 | 609 | 604 |
| 合計 | 1, 122 | 1, 139 |